

関東信越厚生局長 殿

開設者名 学校
理

昭和大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 21 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	48 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	325人	386人	560.6人	看護補助者	18人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	2人	0人	2.0人	理学療法士	8人	臨床検査技師	85人
薬剤師	53人	0人	53.0人	作業療法士	3人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	0人	その他	0人
助産師	52人	0人	52.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	2人
看護師	878人	12人	885.2人	臨床工学技士	16人	医療社会事業従事者	3人
准看護師	2人	0人	2.0人	栄養士	1人	その他の技術員	1人
歯科衛生士	2人	0人	2.0人	歯科技工士	0人	事務職員	154人
管理栄養士	4人	0人	4.0人	診療放射線技師	45人	その他の職員	8人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	700人	0人	700人
1日当たり平均外来患者数	1,560人	16人	1,576人
1日当たり平均調剤数			310剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1. 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	0人
超音波骨折治療法	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	86人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	6人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	31人	・膿疱性乾癬	0人
・多発性硬化症	11人	・広範脊柱管狭窄症	0人
・重症筋無力症	22人	・原発性胆汁性肝硬変	32人
・全身性エリテマトーデス	202人	・重症急性膵炎	16人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	9人
・再生不良性貧血	32人	・混合性結合組織病	28人
・サルコイドーシス	16人	・原発性免疫不全症候群	4人
・筋萎縮性側索硬化症	4人	・特発性間質性肺炎	2人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	105人	・網膜色素変性症	1人
・特発性血小板減少性紫斑病	61人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	15人	・肺動脈性肺高血圧症	0人
・潰瘍性大腸炎	122人	・神経線維腫症	0人
・大動脈炎症候群	8人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	5人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0人
・天疱瘡	0人	・慢性血栓性肺高血圧症	0人
・脊髄小脳変性症	8人	・ライソゾーム病	0人
・クローン病	67人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	18人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	33人	・球脊髄性筋萎縮症	0人
・アミロイドーシス	3人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1人
・後縦靭帯骨化症	14人	・肥大型心筋症	0人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	12人	・ミトコンドリア病	0人
・ウェゲナー肉芽腫症	11人	・リンパ管筋腫症(LAM)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	4人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	1人	・黄色靭帯骨化症	0人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	2人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	月に8回開催
部 検 の 状 況	部検症例数 49 例 / 部検率 11.90%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
全国規模の他施設共同ランダム化比較試験と背景因子分析に基づく早産予防ガイドライン	岡井 崇	産婦人科	21,060,000	補 委 厚生労働科学研究補助金 (子ども家庭総合研究事業)
更年期障害心身症診断・治療ガイドラインの標準化とその検証に関する研究	長塚 正晃	産婦人科	500,000	補 委 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費
わが国における新しい妊婦健診体制構築のための研究	関沢 明彦	産婦人科	800,000	補 委 厚生労働科学研究補助金 (子ども家庭総合研究事業)
わが国の妊産婦死亡の調査と評価に関するモデル事業	関沢 明彦	産婦人科	0	補 委 厚生労働科学研究補助金 (子ども家庭総合研究事業)
わが国における新しい妊婦健診体制構築のための研究「女性における生活習慣病戦略の確立—妊娠中のイベントにより生活習慣病ハイリスク群をいかに効果的に選定し予防するか」	関沢 明彦	産婦人科	1,000,000	補 委 厚生労働科学研究補助金 (循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)
わが国におけるサラセミアの実態把握と無侵襲胎児遺伝子診断法および治療基準作成の試み	関沢 明彦	産婦人科	5,000,000	補 委 厚生労働科学研究補助金 (難治性疾患克服研究事業)
周産期医療における先進的診断技術の開発と応用に関する研究	吉村 志帆	産婦人科	1,500,000	補 委 国立成育医療研究センター(成育医療研究委託事業)
母体血漿中RNAを用いたFIRSの評価マーカーの開発	斎藤 裕	産婦人科	2,080,000	補 委 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金事業基盤研究(C)
妊娠高血圧症候群の病態解明および発症予防についての研究	関沢 明彦	産婦人科	1,300,000	補 委 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金事業基盤研究(C)
プレバイオティックスを用いた早産ならびに胎児脳障害抑制機序の基礎的・臨床的検討	大槻 克文	産婦人科	1,820,000	補 委 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金事業基盤研究(C)
強出力集束超音波の胎児治療へ向けての基礎的検討	市塚 清健	産婦人科	1,950,000	補 委 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金事業基盤研究(C)
PCRを用いたゲノムワイドな遺伝子解析法の開発とその出生前診断への応用	松岡 隆	産婦人科	1,430,000	補 委 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金事業基盤研究(C)
妊娠高血圧症候群患者の血中細胞成分由来の酸化ストレス及び血管増殖因子関連遺伝子の発現についての検討	関沢 明彦	産婦人科	1,600,000	補 委 日本私立学校振興共済事業団 昭和大学共同研究(分担・第4班)
頸管上皮細胞存在下におけるLactoferrinのE.coliに対する発育抑制効果の検討	大槻 克文	産婦人科	1,700,000	補 委 日本私立学校振興共済事業団昭和大学共同研究(分担・第2班)
末梢血循環卵巣癌細胞(CTC:Circulating Tumor Cell)の同定とその有用性に関する検討	岡井 崇	産婦人科	2,000,000	補 委 文部科学省 昭和大学ハイテクリサーチ研究
卵巣癌におけるToll-like受容体パスウェイの解析	奥田 剛	産婦人科	2,000,000	補 委 日本私立学校振興共済事業団 研究科特別経費(研究分担)
急性疾患に酸化ストレスの評価(酸化ストレスを標的とした治療法の評価と開発)	土肥謙二	救急医学教室	1,600,000	補 委 日本私立学校振興共済事業団 昭和大学共同研究
厚生労働科学研究補助金(難治性疾患克服研究事業)重症多形滲出性紅斑の生体試料収集・保管管理システムの確立	飯島正文	皮膚科	1,000,000	補 委 厚生科研
厚生労働科学研究補助金(難治性疾患克服研究事業)重症多形滲出性紅斑に関する調査研究	飯島正文	皮膚科	2,000,000	補 委 厚生科研

COPD等における難治性感染症の病態把握等に関する研究	二木芳人	臨床感染症学	1,400,000	補委	厚生労働省
低濃度二酸化塩素ガスの院内感染原因微生物除菌効果の基礎的研究	吉田耕一郎	臨床感染症学	1,100,000	補委	文部科学省
アレルギー疾患の予防改善を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究	足立 満	呼吸器・アレルギー内科	1,100,000	補委	厚生労働科学研究費 免疫アレルギー疾患等予 防・治療研究事業
成人を対象とした気管支喘息患者に対する効果的な保健指導の実践に関する調査研究	足立 満	呼吸器・アレルギー内科	800,000	補委	独立行政法人環境再生保 全機構
科研費 特定領域研究（ヒトの感情認知と感情生成の臨床神経心理学的研究）	河村満	神経内科	2,200,000	補委	文部科学省
科研費 基盤研究（パーキンソン病非運動症状の病態解明と早期診断への応用）	河村満	神経内科	1,200,000	補委	文部科学省
科研費 新学術領域研究（顔認知コミュニケーションの神経基盤の臨床神経心理学的検討）	河村満	神経内科	2,800,000	補委	文部科学省
昭和大学共同研究（脳による生命・恒常性維持の基盤研究と臨床応用）	河村満	神経内科	1,900,000	補委	日本私立学校振興共済事 業団

計 27

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑 誌 名	題 名	発表者氏名	所 属 部 門
Oral Oncol	Clinical outcome of oropharyngeal carcinoma treated with platinum-based chemoradiotherapy	Nakamura T	放射線医学教室
IVR	C-arm CTを利用した椎間板膿瘍ドレナージ	清野哲孝	放射線医学教室
Showa Univ J Med Sci	Percutaneous Needle Biopsy of the Thorax Using Cone-beam CT Equipped with Flat Panel Detector DSA	Takaya S	放射線医学教室
Showa Univ J Med Sci	Detection of the Origin of the Cystic Artery during Transcatheter Arterial Embolization of Hepatocellular Carcinomas: Comparison of Cone Beam CT and Digital Subtraction Angiography	Hashizume T	放射線医学教室
Showa Univ J Med Sci	Cardiac Cine MRI at 3.0 Tesla: Comparison of Image Quality between SSFP and FLASH Sequence	Suyama J	放射線医学教室
臨放	神経膠芽腫に対するtemozolomide併用放射線治療	横内順一	放射線医学教室
Invest Radiol	Detection and characterization of focal liver lesions: a Japanese phase III, multicenter comparison between gadoxetic acid disodium-enhanced magnetic resonance imaging and contrast-enhanced computed tomography predominantly in patients with hepatocellular carcinoma and chronic liver disease	Ichikawa T	放射線医学教室
Acta Neurochir	Novel free radical monitoring in patients with neurological emergency diseases	土肥	救急医学教室
Transl Res. 2010; 155: 20-26.	Critical relevance of the CX3CL1/fractalkine-CX3CR1 pathway in vasculitis and vasculopathy	T. Kasama	リウマチ膠原病内科
Immunol Immunogenetics Insights 2009;1; 29-36.	Dose-specific biphasic effects of simvastatin on the expression of CXCL10 and CX3CL1 by human osteoblasts	T. Kasama	リウマチ膠原病内科

Mod Rheumatol. 2009; 19:395-400.	Effects of low-dose mizoribine pulse therapy in combination with methotrexate in rheumatoid arthritis patients with an insufficient response to methotrexate	T. Kasama	リウマチ膠原病内科
Rheumatol Res Review 2009; 1: 1-8.	Increased serum levels of macrophage migration inhibitory factor (MIF) in patients with microscopic polyangiitis	H. Kamemitsu	リウマチ膠原病内科
J Rheumatol, 2009; 36:1158-65.	Correlation of CX3CL1 and CX3CR1 levels with response to infliximab therapy in patients with rheumatoid arthritis	T. Odai	リウマチ膠原病内科
Clin Exp Rheum. 2009; 27: 72-78.	Elevated Serum Levels of Soluble CX3CL1 in Patients with Microscopic Polyangiitis	M. Matsunawa	リウマチ膠原病内科
Rheumatology Research and Reviews 2010; 2: 29-34.	Effects of low-dose tacrolimus therapy in combination with methotrexate in patients with methotrexate-refractory rheumatoid arthritis	T. Isozaki	リウマチ膠原病内科
臨床眼科, 63(7), : 1087-1090, 2009	眼窩底骨折における受傷機転の検討	遠藤貴美	眼科
日本職業・災害医学会会誌, 57(3) :134-137, 2009	眼球を確認できなかった眼窩内側壁骨折の1例	菊地琢也	眼科
眼薬理, 23(1) :38-40, 2009	テーラーメイド薬物療法の実際と可能性 緑内障患者のアドヒアランスとコンプライアンスの上昇が眼圧下降に及ぼす影響(解説)	植田俊彦	眼科
周産期医学, 39(6) :825-830, 2009	【周産期医療とinflammatory response】未熟児網膜症	植田俊彦	眼科
IOL&RS, 23(3) :299-303, 2009	【眼科手術説明時の望ましい診療態度】手術説明と笑顔	藤澤邦見	眼科
日本産科婦人科学会雑誌	胎児機能不全の取り扱い指針-周産期委員会からの提案-	岡井 崇	産婦人科学教室
日本内科学会雑誌	第106回日本内科学会講演会 パネルディスカッション 医師法21条から中立的専門機関の創設に向けて 2.医療行為と刑事責任-日本産科婦人科学会の考え	岡井 崇	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	「突然のハイリスク分娩に対応可能な周産期・新生児医療システムを構築する」	岡井 崇	産婦人科学教室
日本診療内科学会誌	「ストレスと各科疾患」ストレスと産婦人科疾患	長塚 正晃	産婦人科学教室
Reprod Sci.	PP13 mRNA Expression in Trophoblasts From Preeclamptic Placentas	Sekizawa A	産婦人科学教室
東京産婦人科医会誌	妊娠高血圧症候群の病態と新知見	関沢明彦	産婦人科学教室
日本産婦人科・新生児血液学会誌	Tei indexを用いた双胎間輸血症候群(TTTS)発症予知についての検討	市塚 清健	産婦人科学教室
助産雑誌	救急搬送-助産師のスキルと施設間連携のポイントとは-「周産期医療ネットワークの新たな構築を目指して周産期医療と救急医療の確保と連携に関する懇談会の成果から	岡井 崇	産婦人科学教室
AJOG	Prediction of preeclampsia by analysis of cell-free messenger RNA in maternal plasma.	Purwosunu Y	産婦人科学教室
Reprod Sci.	Expression of Angiogenesis-Related Genes in the Cellular Component of the Blood of Preeclamptic Women.	Purwosunu Y	産婦人科学教室
Prenat Diagn	Gene expression in chorionic villous samples at 11 weeks of gestation in women who develop preeclampsia later in pregnancy: implications for screening	Antonio Farina	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	早産 予防・出生児の管理・手術の限界 早産予防に関する多施設共同研究の中間報告	大槻 克文	産婦人科学教室
日本産科婦人科学会雑誌	産科出血と胎盤異常 胎盤異常並びに諸因子の多変量解析の基づく分娩時出血多量の予知に関する研究	松岡 隆	産婦人科学教室
日本産科婦人科学会神奈川地方部会誌	漿膜下及び筋層内筋腫に対する、腹腔鏡下筋腫核出術(LM)の手術に影響及ぼす因子の検討	石川 哲也	産婦人科学教室
日本産科婦人科学会神奈川地方部会誌	長時間の腹腔鏡手術後に生じた術後脱毛の1症例	石川 哲也	産婦人科学教室

J Obstet Gynaecol Res,	Atypical variable deceleration in the first stage of labor is a characteristic fetal heart-rate pattern for velamentous cord insertion and hypercoiled cord.	J. Hasegawa	産婦人科学教室
J Perinat Med	Do fetal heart rate deceleration patterns during labor differ between various umbilical cord abnormalities?	J. Hasegawa	産婦人科学教室
J Perinat Med	Evaluation of placental function using near infrared spectroscopy during fetal growth restriction	J. Hasegawa	産婦人科学教室
Ultrasound Obstet Gynecol	Predisposing factors for massive hemorrhage during Cesarean section in patients with placenta previa.	J. Hasegawa	産婦人科学教室
Taiwan J Obstet Gynecol,	Ultrasound diagnosis and management of umbilical cord abnormalities	J. Hasegawa	産婦人科学教室
J Perinat Med,	Umbilical cord insertion site in early gestation and development of placenta.	J. Hasegawa	産婦人科学教室
Fetal Diagn Ther	Ultrasound Evaluation of the Amount of Wharton's Jelly and the Umbilical Coiling Index.	Kurita M	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	長単一臍帯動脈の発生機序の違いによる妊娠・分娩背景の検討.	長谷川潤一	産婦人科学教室
母性衛生学会誌	臍帯異常の診断・管理.	長谷川潤一	産婦人科学教室
J Obstet Gynaecol Res.	Hypovolemic shock due to massive edema of a pedunculated uterine myoma after delivery.	Koide K	産婦人科学教室
Showa University Journal of Medical Science	Adult Granulosa Cell Tumor of the Ovary with Endometrioid Adenocarcinoma of the Uterus	IITSUKA Chiaki	産婦人科学教室
日本産科婦人科学会東京地方部会	機能性間質を持つ卵巣明細胞腺癌の一例	林 昌貴	産婦人科学教室
日本産科婦人科学会神奈川地方部会誌	子宮体部小細胞癌の1例	小川公一	産婦人科学教室
日本遠隔医療学会雑誌	リアルタイム高画質超音波画像遠隔配信システム導入の提言	鈴木 真	産婦人科学教室
日産婦関東連会誌	類内膜癌と明細胞癌が混在した卵管采原発の卵管癌の一例	太田 創	産婦人科学教室
J Obstet Gynaecol Res	Cellular mRNA expressions of anti-oxidant factors in the blood of preeclamptic women Recombinant human lactoferrin inhibits matrix metalloproteinase(MMP-2,MMP-3,andMMP-9)activity in a rabbit preterm delivery model	Nakayama K	産婦人科学教室
Prenat Diagn	Cellular mRNA expressions of anti-oxidant factors in the blood of preeclamptic women	Nakamura M	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	Sivelestat Sodium Hydrate(Elaspol)の妊娠子宮頸管熟化抑制作用	杉山将樹	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	羊水染色体検査の背景の変遷についての検討:超音波検査の役割の重要性	荻部瑞穂	産婦人科学教室
日本産婦人科学会東京地方部会誌	死産後に臨床的羊水塞栓症に至り子宮摘出術を施行した1例	齋藤佳実	産婦人科学教室
Prenat Diagn	PP13 mRNA expression in the cellular component of maternal blood as a marker for preeclampsia	Hanako Shimizu	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	前置胎盤症例における妊娠中の出血と患者背景及び超音波所見に関する研究	高橋尚子	産婦人科学教室
日本周産期・新生児医学会雑誌	羊水過多の原因による周産期予後の違いに関する検討	高橋尚子	産婦人科学教室
Placenta	Evaluation of fetal growth restriction (FGR) by nearinfrared spectroscopy	Masanori Yoshie	産婦人科学教室
THE JAPANESE JOURNAL OF ANTIBIOTICS 第62巻 第3号	第2回日本化学療法学会分離菌感受性調査(2007年度)における呼吸器感染症分離菌のβ-ラクタム系抗菌薬感受性に関する解析—PK—PDブレイクポイントの観点から—	二木芳人	臨床感染症学
J Infect Chemother 15 vol.15 No.3	Nationwide surveillance of bacterial respiratory pathogens conducted by the Japanese Society of Chemotherapy in 2007:general view of the pathogens' antibacterial susceptibility	Y.Niki	臨床感染症学

日本化学療法学会雑誌 vol.58 S-1	市中肺炎患者を対象としたtazobactam/piperacillin (配合1:8製剤)の臨床薬理試験	二木芳人	臨床感染症学
日本化学療法学会雑誌 vol.58 S-1	市中肺炎患者を対象としたtazobactam/piperacillin (配合1:8製剤)のceftazidime対照第Ⅲ相比較試験	二木芳人	臨床感染症学
日本化学療法学会雑誌 vol.58 No.2	肺アスペルギルス症に対するmicafunginの臨床効果	二木芳人	臨床感染症学
Journal of Infection and Chemotherapy vol.15 No. 6	Linezolid-resistant methicillin-resistant Staphylococcus aureus isolated after long-term, repeated use of linezolid	Koichiro Yoshida	臨床感染症学
Journal of Infection and Chemotherapy vol.16 No. 1	Lung abscess and pluiritis caused by Lactobacillus rhamnosus in an immunocompetent patient	Hisashi Shoji	臨床感染症学
Eur J Immunol	Regulatory role of DC-derived osteopontin in systemic allergen sensitization.	Kurokawa M	呼吸器・アレルギー内 科
Int Arch Allergy Immunol.	Effects of corticosteroids on osteopontin expression in a murine model of allergic asthma	Kurokawa M	呼吸器・アレルギー内 科
臨床免疫・アレルギー	オステオポンチンとアレルギー	黒川真嗣	呼吸器・アレルギー内 科
東京都医師会雑誌	気管支喘息における気道の慢性炎症へのT細胞の 役割	黒川真嗣	呼吸器・アレルギー内 科
日本内科学会雑誌	喘息疫学の動向:喘息死ゼロを目指して	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
呼吸器CURE and CA RE	喘息予防・管理ガイドライン2009 改定のポイント	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
呼吸器疾患診療マニユ アル	重篤な気管支喘息発作	黒川真嗣	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー・免疫	成人気管支喘息に対するモメタゾンフランカルボン酸 エステル吸入用散剤とフルチカゾンプロピオン酸エス テル吸入用散剤との非盲検、非劣性比較試験	宮本昭正	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー・免疫	成人気管支喘息に対するモメタゾンフランカルボン酸 エステル吸入用剤長期投与時の安全性および有効 性の検討-他剤吸入ステロイド薬を使用した中等症 患者を対象とした52週間長期投与試験-	宮本昭正	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー	成人気管支喘息の重症度分類への提言	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー	Effects of SO2 on Respiratory Syste of Adult Miyakejima Residents	Satoko Iwasawa	呼吸器・アレルギー内 科
新薬と臨床	新規ICS/LABA配合剤による喘息の治療戦略	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
日本医師会雑誌	気管支喘息に対するステロイドの使い方	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー・免疫	患者の症状に合わせた理想的な喘息管理・治療戦 略 -シムビコートタービュヘラーによる ADM: Adjustable Maintenance Dosing 療法	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
Pulmonary Pharmacology & Therapeutics	Additional effects of pranlukast in saleterol / fluticasone combination therapy for the asthmatic distal airway in a randomized crossover study	Hiroyuki Ohbayashi	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー・免疫	本邦における高齢者喘息の現況と課題	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
アレルギー・免疫	日本人成人気管支喘息患者におけるホルモテロー ル4週間吸入投与時の有効性および安全性の検討- ホルモテロール後期第Ⅱ相試験-	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
呼吸器疾患ガイドライン- 最新の診療指針-改訂版	アレルギー性肺疾患 -気管支喘息-	廣瀬 敬	呼吸器・アレルギー内 科
IgE practice in asthma - 重症喘息における治療 の問題点、IgEの介在と炎症 病態を解説-	成人の難治性、重症喘息治療をどのように捉えてい くか -アレルギー性重症喘息における抗IgE療法-	足立 満	呼吸器・アレルギー内 科
臨床と研究	気管支喘息の病態	松倉 聡	呼吸器・アレルギー内 科
診療情報管理	DPCと診療情報管理	富士幸蔵	泌尿器科
泌尿器外科	品川区における前立腺がん検診の開始後2年間の成 績と問題点	深貝隆志	泌尿器科

日本ミニマム創泌尿器内 視鏡外科学会雑誌	保険診療におけるミニマム創手術の問題点と今後の 対応	富士幸蔵	泌尿器科
Oncology Research	Expression of the fluoropyrimidine-metabolizing enzymes in bladder cancers as measured by the Danenbergtumor profile	直江道夫	泌尿器科
日本性機能学会	クエン酸シルデナフィル治療に「における自尊心の評価 自尊心とパートナーの間柄に関する質問票を用いて	押野見和彦	泌尿器科
日本泌尿器科学会雑誌	辺縁系脳炎を随伴した精巣悪性リンパ腫の1例	押野見和彦	泌尿器科
Dermatology	Occupational Trichloroethylene Hypersensitivity Syndrome with Human Herpesvirus-6 and Cytomegalovirus Reactivation.	Watanabe H et al	皮膚科学教室
Clin Exp Dermatol	Repeated episodes of fixed eruption 3 months after discontinuing pegylated interferon-alpha-2b plus ribavirin combination therapy in a patient with chronic hepatitis C virus infection.	Iijima M et al	皮膚科学教室
J Dermatol	Erythema multiforme, Stevens-Johnson syndrome, and toxic epidermal necrolysis: frozen-section diagnosis.	Hosaka H	皮膚科学教室
皮膚臨床	アロプリノール内服2年半後に急性腎不全, ショックを きたした薬剤性過敏症候群の1例	藤島沙和	皮膚科学教室
皮膚臨床	ソラフェニブにより生じた皮膚障害の4例	神山泰介	皮膚科学教室
日本IVR学会雑誌24 supple.:8-9, 2009.	経皮経肝的門脈下大静脈穿刺により門脈体循環短 絡術を施行した難治性腹水	馬場俊之, 本田 実, 橋本東児, 魚 住祥二郎, 橋爪 崇, 清野哲孝, 後 閑武彦	消化器内科
Eur J Nucl Med Mol Imaging	Technetium-99m pyrophosphate/thallium-201 dual- isotope SPECT imaging predicts reperfusion injury in patients with acute myocardial infarction after reperfusion.	Akutsu Y	循環器内科
J Nucl Med	Significance of Cardiac Sympathetic Nerve System Abnormality for Long-term Prognosis in Patients with a History of Ventricular Tachyarrhythmias.	Akutsu Y	循環器内科
J Nucl Cardiol	Delayed Heart Rate Recovery after Adenosine Stress Testing with Supplemental Arm Exercise Predicts Mortality.	Akutsu Y	循環器内科
Clin Nucl Med	Thallium-201 and I-123 Beta-methyl Iodophenyl- pentadecanoic Acid Dual Isotope SPECT for Evaluating Reperfusion Injury in a Patient with Acute Coronary Syndrome.	Akutsu Y	循環器内科
J Electrocardiol	Electrocardiographic Change after Recanalization in a Patient with Recent Extensive Anterior Wall Myocardial Infarction.	Akutsu Y	循環器内科
J Am Coll Cardiol	Ramcharitar S, Pugliese F, Schultz C, Lighthart J, de Feyter P, Li HL, Mollet N, van de Ent M, Serruys WP, van Geuns RJ. Integration of multislice computed tomography with magnetic navigation facilitates percutaneous coronary interventions without additional contrast agents.	Akutsu Y	循環器内科
Clin Cardiol	Multi-detector Computed Tomography in an Adult Patient with Silent Ductus Arteriosus.	Akutsu Y	循環器内科
Showa Univ J Med Sci	Cardiac Cine MRI at 3.0 Tesla: Comparison of image quality between SSFP and FLASH sequence.	Suyama J	循環器内科
Eur J Nucl Med Mol Imaging	Significance of cardiac sympathetic nervous system abnormality for predicting vascular events in patients with idiopathic paroxysmal atrial fibrillation.	Akutsu Y	循環器内科
Int J Cardiovasc Imaging	Sympathetic dysfunction of systemic right ventricle in congenitally corrected transposition of the great arteries.	Akutsu Y	循環器内科

Circ J	EPO/AMI-I Pilot Study Researchers. Single-Dose Intravenous Administration of Recombinant Human Erythropoietin Is a Promising Treatment for Patients With Acute Myocardial Infarction.	Ozawa T	循環器内科
Cardiovasc Revasc Med	Visualization of excessive intracellular calcium ion overload caused by the occurrence of reperfusion injury.	Akutsu Y	循環器内科
Watanabe T	Preventive effects of Heregulin-β1 on macrophage foam cell formation and atherosclerosis.	Circ Res	循環器内科
狭心症・心筋梗塞のリハビリテーション	C: 大血管術後の心臓リハビリテーション、D: 解離性大動脈瘤の心臓リハビリテーション	木庭新治	循環器内科
心臓リハビリテーション	脂質異常症	木庭新治	循環器内科
酸化LDL CVD予防のための生活習慣診療ハンドブック	内皮障害に関連するバイオマーカー	木庭新治	循環器内科
診断と治療	注目の新薬新薬 エゼチミブ(ゼチーア)	木庭新治	循環器内科
Fats of Life	Small dense LDL-cholesterol in determining severe coronary atherosclerosis.	Koba S	循環器内科
The Lipid	心血管イベント再発予防のための脂質異常症の薬物治療	木庭新治	循環器内科
診断と治療	脂質代謝検査—Small dense LDL, 酸化LDL, 植物ステロール、酸化コレステロール	平野 勉	糖尿病・代謝・内分泌内科
Br J Ophthalmol	A case report on lacrimal ductal cyst causing unilateral blepharoptosis	Nakauchi K	形成外科
聖隷浜松病院医学雑誌	流涙を主訴とする腫瘍性病変に対する術前診断の重要性	笠井健一郎	形成外科
PEPARS	赤唇・白唇瘻痕の二次修正術	保阪善昭	形成外科
音声言語医学	聴覚判定と音響分析を併用した口蓋裂児の開鼻声の評価	木村智江	形成外科
形成外科	熱傷創に対するbFGFの早期投与治療の経験	上村哲司	形成外科
形成外科	口角部に発生したmicrocystic adnexal carcinomaの1例	加治佐卓也	形成外科
EYE (Lond)	Dacryocystoscopic detection for origin of congenital lacrimal sac fistula.	Yamada T	形成外科
小児看護	口唇口蓋裂;術前から母乳育児を希望する母親への支援	土佐泰祥	形成外科
日形会誌	前頭骨に発生した良性骨芽細胞腫の1例	安倍徳寿	形成外科
日形会誌	フラクタル次元解析を用いた悪性黒色腫と母斑細胞性母斑の形態学的評価	矢澤智博	形成外科
PEPARS	手術後線状瘻痕に対する術後療法	土佐泰祥	形成外科
昭和医学会誌	頬骨骨折における骨折線と眼窩下神経障害に関する新しい知見～昭和大学病院16年間の疫学調査からの報告～	佐藤伸弘	形成外科
日頭顎顔会誌	鼻腔内への浸潤を認めた鼻翼基部基底細胞癌の1例	田邊 毅	形成外科
日本マイクロサージャリー学会会誌	脂肪内血管走行からみた皮弁の分類	木村直弘	形成外科
Biomedical Research	Hair growth stimulated by conditioned medium of adipose-derived stem cell is enhanced by hypoxia: evidence of increased growth factor secretion	Fumio OHKUBO	形成外科
J Plast Reconstr Aesthet Surg	Medial plantar venous flap technique for volar oblique amputation with no defects in the nail matrix and nail bed.	Yokoyama T	形成外科
J RECONSTR MICROSURG	A novel approach for preventing the development of persistent vasospasms after microsurgery for the extremities: intermittent topical lidocaine	Yokoyama T	形成外科

形成外科	末梢動脈疾患(PAD)の画像診断	上村哲司	形成外科
糖尿病ケア2010	細菌に感染して起こる病態	上村哲司	形成外科
日頭顎顔会誌	術前顎矯正と歯槽歯肉骨膜形成による口唇裂口蓋裂の初回形成術	大久保文雄	形成外科
日美外報	画像撮影装置を用いて撮影した規格写真とデジタルカメラで撮影した臨床写真とのマッチング後の比較検討	亀井さくら	形成外科
日美外報	形成外科・美容外科に対する認知度と意識について ～女子学生へのアンケート調査から～	佐藤隆悟	形成外科
日美外報	下顎枝矢状分割骨切り術(SSRO)における当院の工夫	笹原資太郎	形成外科

計141

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 飯島 正文
管理担当者氏名	管理課 沼尻 克己

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		病院日誌は管理課、それ以外は診療録管理室に保管	病院日誌は各年度ごとに保管。それ以外は1患者1ファイル及び1ジャケットまたは、1診療録単位に診療記録をファイリングし外来・入院・X線写真を区分して保管している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	人事課	
	高度の医療の提供の実績	管理課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	管理課	
	閲覧実績	診療録管理室	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療連携室	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	薬剤部	
第規一則号第一に掲げる十一の第一項の各号及び第九の二十三第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理室	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理室	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染管理室	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理室	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全管理室	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	各診療科、部門、病棟、外来、検査室の院内感染防止対策基本マニュアル内に保管
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染管理室
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染管理室
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染管理室
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	管理課および薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	管理課および薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	管理課および薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	管理課および薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	管理課および放射線部
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	管理課および放射線部
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	管理課および放射線部		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	管理課および放射線部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病 院 長 飯島 正文
閲覧担当者氏名	診療録管理士 鎌倉 由香
閲覧の求めに応じる場所	診療録管理室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	2件
閲覧者別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 1件
	地方公共団体	延 1件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	54.6%	算定期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	13,115人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,190人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	4,897人	
	D: 初診の患者の数	38,988人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 無
・ 指針の主な内容：1) 医療安全に関する基本的な考え方 2) 安全管理の体制確保 3) 医療事故等の院内報告制度 4) リスクマネージャーの配置 5) 職員研修の実施 6) 医療事故対応マニュアル 7) 患者からの相談への対応 8) その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
・ 活動の主な内容：医療事故等の防止、安全管理体制の確保	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 回
・ 研修の主な内容：4月21日 テーマ「患者への説明と診療録、看護カルテの書き方について～紛争防止の観点から～」、「標準予防策と感染症診療の基本」参加者688名 6月26日 テーマ「新型インフルエンザについて」、「患者サービス向上委員会について」参加者701名 7月30日 テーマ「最近の医療ガス事故について」、「医療機器安全管理委員会からのお願い」、「手指衛生について」参加者663名 9月16日 テーマ「臨床研究倫理指針の施行とプライバシーの保護」、「感染性胃腸炎について」参加者579名 11月30日 テーマ「インフルエンザと咳エチケット」、「ヒューマンエラーとその対策」参加者625名 1月20日「医薬品安全管理」、「外来の感染対策について」参加者428名	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： インシデント事例は、テーマ別分科会において横断的に編成された分科会委員（各部署リスクマネージャーがテーマ別分科会で検討された分析・改善策について、MRM委員会へ報告する。MRM委員会で報告に基づいて医療事故の防止対策業務改善の検討及び推進を図る。 アクシデントについては、医療安全・管理対策委員会において問題点の分析と対応及び改善策を検討する。問題点の分析及び改善策は、各種委員会で報告する。	

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (3名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (3) 名 兼任 (8) 名 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療安全対策の推進に関すること。 2) 医療事故に関する報告窓口業務。 3) 医療事故に関する初期情報収集と対応。 4) 医療事故等の原因究明と必要な指導を行うこと。 5) 医療安全管理について職員への教育及び周知徹底業務。 6) 医療安全管理・対策委員会の議事録に関する業務。 7) 訴訟に関する業務。 8) 当該事故関係医療従事者を支援すること。 	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 無

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
・指針の主な内容：趣旨、基本的な考え方、病院感染防止の体制確保、病院感染等の院内報告制度、感染リンクナースと感染リンクドクターの配置、職員研修の実施、その他の感染防止対策推進のために必要な基本方針としてマニュアルの周知徹底・医療安全管理対策委員会との連携・指針の閲覧からなる項目で構成している。	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
・活動の主な内容：多剤耐性菌感染症発生報告、転帰報告、感染症発生報告、針刺し事例報告、感染情報レポート報告、ICTラウンド報告、抗MRSA薬使用症例数報告からなる報告事項と、報告内容で調査検討が必要な事項の検討。ICTから出される検討事項の討議、マニュアルの改訂、追加、修正の検討。職員教育の実施状況と出席状況の確認。感染関連の消毒薬や安全器材の選定。	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年6回
・研修の主な内容：①標準予防策と感染症診療の基本、②新型インフルエンザ、③手指衛生、④感染性胃腸炎、⑤インフルエンザと咳エチケット、⑥外来の感染対策について	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
・病院における発生状況の報告等の整備 (有) 無) ・その他の改善のための方策の主な内容：新型インフルエンザ対策委員会を設置、マニュアルを策定し一般外来患者とインフルエンザうたがい患者の動線をわけ、院内感染の予防を徹底した。静脈留置針の安全器材を導入し、静脈留置針での針刺し事例が1件へ減少した。手術衛生の徹底使用量UPのため、手指消毒剤の選定を行い携帯できるフォルダーを準備した。	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 5 回
・ 研修の主な内容： 全職員対象 : 1) 誤薬・誤注事例報告 (テーマ別分科会報告) 2) 医薬品の安全使用のための業務に関する手順について 3) 医薬品の安全管理体制の整備 (副作用報告制度について) 新臨床研修医対象 : 1) 医薬品適正使用への取扱いと注意事項 2) 医薬品の使用法および処方箋の記載方法 3) 医薬品の安全 4) 医薬品の副作用 薬剤師対象 : 1) 医療の安全に関する事項について 新任看護師対象 : 1) 薬剤の基礎知識、注意点	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有 無) ・ 業務の主な内容： 第 1 章 教育・研修 第 2 章 事故発生時の対応 第 3 章 外来および入院患者への医薬品の使用と管理 (患者に対する与薬や服薬説明に関する事項) 第 4 章 医薬品情報の収集・管理・提供 (医薬品の安全使用に係る情報の取扱い) 第 5 章 医薬品の採用 (医薬品の採用・購入に関する事項) 第 6 章 医薬品の管理 (購入管理と供給管理) 第 7 章 当院における医薬品の適正使用の管理 (患者に対する医薬品の投薬指示から調剤に関する事項) 第 8 章 薬剤管理指導 第 9 章 他施設との連携 (他施設との連携に関する事項)	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ①持参薬確認業務の標準化:院内で運用手順の標準化として改定 ②麻薬管理の適正化:術中使用麻薬の運用改定 ③土日祝祭日の抗がん剤薬剤部調整:平日投与を計画してもなおかつやむを得ず土日祝祭日に投与せざるを得ない抗がん剤について薬剤部でレジメン提出に基づく調整を実施。	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
・ 研修の主な内容：人工心肺装置及び補助循環装置の安全使用 人工呼吸器の安全使用 血液浄化装置の安全使用 除細動装置の安全使用 閉鎖式保育器の安全使用 診療用高エネルギー放射線発生装置の安全使用 診療用放射線照射装置の安全使用	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容：各医療機器の添付文書に記載されている年間回数及び点検項目に基づいて、医療スタッフで実施している。人工心肺装置、人工呼吸器の一部、血液浄化装置の一部、閉鎖式保育器、診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置については外部委託を行っている。	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：各医療機器メーカー及び医薬品医療機器総合機構からの情報に基づいて当院で使用している医療機器の安全管理を行っている。改修・回収情報については特定保守管理機器台帳に基づいて、各部署の責任者と連携し、実施し、その内容を医療機器安全管理委員会及び医療安全管理対策委員会に報告している。また、毎月「医療機器安全ニュース」を発行し、情報の共有化を推進している。	